

頁	行	誤	正
5	↑3	e. …昇圧を電力会社と協議して検討して、…	e. …昇圧を協議して検討して、…
7	↓19~20	…乾式変圧器があり、乾式変圧器は、絶縁材料などから、更にH種乾式変圧器、モールド変圧器、およびSF <sub>6</sub> ガス…	…乾式変圧器およびガス入変圧器があり、乾式変圧器は、絶縁材料などから、更にH種乾式変圧器、モールド変圧器があり、ガス入変圧器にはSF <sub>6</sub> ガス…
12	↑12	…遮断器の開閉能力は、構造取付方法や…	…遮断器の開閉能力は、構造、取付方法や…
16	↑15	…スイッチギアの隣設で、…	…スイッチギアの増設で、…
25	↓1	…、電力会社からの電機供給方式による。	…、電力会社からの電気供給方式による。
31	↓1	図1.7に単相変圧器(A, B)の並行運転の等価回路とベクトル図の例を示す。	図1.7に単相変圧器(A, B)の並行運転の等価回路とベクトル図の例を示す。(※波線を取る)
32	↑2~3	…無負荷損(鉄損)をP <sub>n</sub> [W], …	…無負荷損(鉄損)をP <sub>i</sub> [W], …
35	式(1.20)	… + j { I <sub>a</sub> sin (π/6 + θ <sub>3</sub> ) + I <sub>1</sub> cos θ <sub>1</sub> } [A]	… + j { I <sub>a</sub> sin (π/6 + θ <sub>3</sub> ) + I <sub>1</sub> sin θ <sub>1</sub> } [A]
37	式(1.23)	… + j { I <sub>c</sub> sin (π/6 - θ <sub>3</sub> ) + I <sub>1</sub> cos θ <sub>1</sub> } [A]	… + j { I <sub>c</sub> sin (π/6 - θ <sub>3</sub> ) + I <sub>1</sub> sin θ <sub>1</sub> } [A]
42	解説↓2	…本節03項(2)2参照	…本節03項(3)2参照
	要点整理	ここでは、配電整備を構成する…	ここでは、配電設備を構成する…
44	図1.15		
50	本文↑5	…、電事法施行規則第44条で、…	…、電事法施行規則第38条で、…
	本文↑1	周波数 [Hz] 50または60 供給する…	周波数 [Hz] — 供給する…
52	本文↓4	…、これは22kV級配電線路と呼ばれる。	…、これは20kV級配電線路と呼ばれる。
	↑6	特別高圧側の受動用しゃ断器や…	特別高圧側の受電用遮断器や…
53	↓6	電力計量装置 (MOF : ething Outfit) : …	電力計量装置 (MOF : Metering Outfit) : …
62	図1.30		
63	表1.6	電線1条の抵抗 [Ω], 線路こう長 l [m], 電線断面積 A <sub>n</sub> [m <sup>2</sup> ] (n : 1~4), ρ : 低効率 [Ω・m] 総重量 G [kg] の比, 電線比重は γ [kg/m <sup>3</sup> ]	電線1条の抵抗 [Ω], 線路こう長 l [m], 電線断面積 A <sub>n</sub> [m <sup>2</sup> ] (n : 1~4), ρ : 抵抗率 [Ω・m] 総重量 G [kg] の比, 電線比重は γ [kg/m <sup>3</sup> ]
66	↑2	V <sub>1</sub> = 105 - … = 102.8 = 103V	V <sub>1</sub> = 105 - … = 102.8 ≐ 103V
76	吹出し↓2	…、大きな残留電荷が端子に発生する。	…、大きな残留電圧が端子に発生する。
98	↑6	したがって … = -1/2 + j√3/2 = ε <sup>-j2π/3</sup>	したがって … = -1/2 - j√3/2 = ε <sup>-j2π/3</sup>
107	↓15	… constant - frequency) や…	… constant - frequency) や…
112	↑2	… Capitor) : …	… Capacitor) : …
115	↓10	(1) 受電用変電設備引出口の保護	(1) 変電設備引出口の保護

頁	行	誤	正
126	↑10	…しても, まだ電圧 <b>効果</b> が大きいか…	…しても, まだ電圧 <b>降下</b> が大きいか…
156	↓13	…, <b>界磁</b> 調整器損失, …	…, <b>励磁</b> 調整器損失, …
	↑9	…, 負荷電流の増加と共に <b>胴体</b> 中や…	…, 負荷電流の増加と共に <b>導体</b> 中や…
163	例題 2-1 ↑8	… イ <b>銅板</b> …	… イ <b>鋼板</b> …
170	↓5	…鉄心の最大磁束 <b>密度</b> を $\Phi_m$ [Wb] と…	…鉄心の最大磁束を $\Phi_m$ [Wb] と…
182	式(2.31)	$\varepsilon = \frac{V_{2n} - V_{20}}{V_{2n}} \times 100 = \dots$	$\varepsilon = \frac{V_{20} - V_{2n}}{V_{2n}} \times 100 = \dots$
183	図 2.17(b)	$\dot{Z}_{12} = r_{12} + jx_2$ (...)	$\dot{Z}_{12} = r_{12} + jx_{12}$ (...)
186	↓12	一般的に $p_h : p_l = 8 : 2$ 程度である.	一般的に $p_h : p_e = 8 : 2$ 程度である.
200	例題 2-4 ↑7	…, <b>低効</b> 率が高く, …	…, <b>抵抗</b> 率が高く, …
201	↓2	… (大部分が鉄損) $= \alpha^2 \times$ 定格容量時…	… (大部分が鉄損) $= k^2 \times$ 定格容量時…
	↓8	…, <b>か</b> つ, <b>低効</b> 率が大きいので…	…, <b>か</b> つ, <b>抵抗</b> 率が大きいので…
202	↑3	$Z = \frac{227.2}{45.45} = 6.099 \dots$	$Z = \frac{277.2}{45.45} = 6.099 \dots$
203	例題 2-6 ↓6~7	…もたら <b>た</b> すだけでなく, …における <b>変</b> 圧調整は, …	…もたら <b>す</b> だけでなく, …における <b>電</b> 圧調整は, …
210	上の吹出し ↓1	…示した <b>過</b> 電流に相当する	…示した <b>渦</b> 電流に相当する
212	式(2.75)	$I_2 = \frac{sE_2}{\sqrt{r_2^2 + (sx_2)^2}} [A]$	$I_2 = \frac{sE_2}{\sqrt{r_2^2 + (sx_2)^2}} [A]$
	式(2.76)	$I_2 = \frac{E_2}{\sqrt{\frac{r_2^2}{s} + x_2^2}} [A]$	$I_2 = \frac{E_2}{\sqrt{\left(\frac{r_2}{s}\right)^2 + x_2^2}} [A]$
220	吹出し	… $A \times B =$ 一定ならば $A=B$ <b>な</b> ので, $A+B$ は最小…	… $A \times B =$ 一定ならば, $A=B$ で $A+B$ は最小…
225	↑8	…, 始動から定格回転数 $n$ [ <b>rpm</b> <sup>-1</sup> ] に…	…, 始動から定格回転数 $n$ [ <b>min</b> <sup>-1</sup> ] に…
231	↑1	…リアクタンス $x$ は, 上部が少なく, 下部が <b>少ない</b> ).	…リアクタンス $x$ は, 上部が少なく, 下部が <b>大きい</b> ).
232	↓4	始動時には <b>滑り</b> $sf_1$ が大きいために, …	始動時には <b>二次周波数</b> $f_2 = sf_1$ が大きいために, …
	↑9	②の極数による制御では, <b>回</b> 転子の構造が…	②の極数による制御では, <b>固</b> 定子の構造が…
240	例題 2-9 ↓3	… $n$ [ $\text{min}^{-1}$ ], 同期速度を $n_0$ [ $\text{min}^{-1}$ ], …	… $n$ [ $\text{min}^{-1}$ ], 同期 <b>回</b> 転速度を $n_0$ [ $\text{min}^{-1}$ ], …
252	↑6	… ここでは, $r_a \gg x_s$ より, …	… ここでは, $r_a \ll x_s$ より, …
260	↑3	…回転磁 <b>束</b> Ⓢ, Ⓣが発生し, …	…回転磁 <b>界</b> Ⓢ, Ⓣが発生し, …
261	図 2.78(b)	Ⓢ, Ⓣ : 回転磁 <b>束</b>	Ⓢ, Ⓣ : 回転磁 <b>界</b>
267	↑10	…, 次の式 (2.142) より $V$ [V] と…	…, 次の式 (2.138) より $V$ [V] と…
283	図 2.96(d1)	$E = V + I_a R_a + R_{f2} [V]$	$E = V + I_a R_a + I R_{f2} [V]$
	図 2.97(d1)	$E = V - (I_a R_a + R_{f2}) [V]$	$E = V - (I_a R_a + I R_{f2}) [V]$
311	↑7	負荷 $R$ [ $\Omega$ ] に <b>左</b> 側がⓈとなる電源電圧…	負荷 $R$ [ $\Omega$ ] に <b>右</b> 側がⓈとなる電源電圧…